

特別支援教育だより

令和7年 5月1日 NO 1

知念小学校 校内支援委員会
特別支援教育コーディネーター

特別支援教育への転換

特殊教育から特別支援学級へ

○平成19年 4月より、これまで「特殊教育」と呼ばれていたものが、支援の対象を広げ「特別支援教育」として大きく変わりました。

○これまでの特殊教育は障がいの種類や程度に応じて盲・聾・養護学校や特殊学級などの場で教育を行っていました。

○特別支援教育では、通常学級に在籍する軽度の障がい(ADS・LD・ADHD など)を持った児童生徒を含めて一人一人に合わせた教育を行っていきます。

○学校内だけの教育ではなく医療や福祉、教育センターなどの医療機関とも協力しながら適切な支援を行います。

知念小学校では

○特別支援教育コーディネーターを窓口として学校長を代表とする「校内支援委員会」が一人一人の児童に適切な支援を検討します

○支援の対象となった児童に対して、実態にあわせた支援を行っていきます

○保護者との教育相談を通して家庭と学校の連携をサポートします

○対象となる児童だけでなく、全児童に対して特別支援に関して教育を行います

特別支援教育の対象となる児童は？

○特別支援学級在籍児童

○通常学級に在籍する特別な支援を必要とする児童

子ども達に次のような気になる様子がみられませんか？

ささいなことでカッとなりやすく
トラブルが多い

相手の気持ちや立場を
考えるのが苦手

孤立していたり
いじめられたりしやすい

まじめに学習している
のに、成績が伸びない

ケアレスミスが多く
作業が雑

集中することが苦手

忘れ物が多く
注意も持続しにくい

不器用で運動も苦手
動作もぎこちない

冗談が通じにくく
よくトラブルをおこす



お子様の生活面や学習面で気になるところがある方は
担任または特別支援コーディネーターまでお気軽にご相談下さい

